

声高らかに

働く者の祭典メーデー

5月1日は、働く者の祭典メーデーです。上越地区労働連などの呼びかけで開かれた「第95回メーデー上越集会」には、「働く者の



団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本を目指そう」と、市内各地から約70人の市民が集まりました。来賓として招かれた日本共産党議員団の上野公悦団長は、「市民にとって今の重要な課題は原発。複合災害では避難できないことが能登半島地震で明らかになった。柏崎刈羽原発の再稼働は絶対に許されるものではない。また、国と県が行おうとしている地域医療の再編は、現状より病床数を減らす計画であり、市民の命と健康を守るためには許されない計画だ。あくまでも撤回を求め、医師と看護師を増やして地域医療を守るために全力をあげるとスピーチしました。」

直江津空襲の被弾地で 平和への誓いを新たに

5月5日「直江津空襲と平和を考える集い」

79年前の5月5日、突如現れた米軍のB29が黒井駅近くの工場や田に5発の大型爆弾を投下し、近くで作業をしていた人など3人が犠牲になりました。「直江津空襲」です。

この悲劇を忘れず、後世に語り継ぐことで平和を守る思いをより強めようと、有志が毎年この日に集会を開いています。

今年は夏を思わせる日差しのもと、集まった約30人の市民が、それぞれに平和への思いを新たにしました。



また、この集会の開催を呼びかけ、運営の中心を担ってきた関川幹雄さんが、3月に思い半ばで倒れ、不帰の客となったことを偲びながらの集いともなりました。

日本共産党議員団からは、上野公悦団長が挨拶に立ち、「自衛隊が米軍の指揮下に置かれることや、日本が武器輸出を解禁して死の商人になろうとしていることは許せない。力を合わせて阻止しよう」と訴えました。

新しい議会の会派構成決まる

新しい議会の当面の会派構成が決まりました。これらうち、「久比岐野」「つなぐ」日本共産党議員団は、市

民の命と暮らしを守り抜く立場で、「市民クラブ」や無所属議員とも連携し、「市民

日本共産党議員団	団長 副団長 会計	上野公悦 橋爪法一 平良木哲也
久比岐野	代表 副代表 幹事長 事務局長	橋本洋一 渡邊隆 安田佳世 ストラットン恵美子 江口修一 飯塚義隆 草間和幸 大島美香 降旗太地
市民クラブ	代表 副代表 幹事長 会計 事務局長 事務局次長	小林和孝 高山ゆう子 こんどう彰治 山本佳洋 熊倉隆将 本城文夫
つなぐ	代表 副代表 幹事 幹事	宮崎朋子 関川信之 滝澤陽一 平原留美
みらい	代表 幹事長 副幹事長 会計	石田裕一 高橋浩輔 櫻庭節子 牧井邦生
公明党	代表 事務局長	山田忠晴 西沢智子
無所属		滝沢一成
無所属		丸山章
無所属		宮越馨
無所属		伊崎博幸

日本共産党上越市議員団ニュース
No.828 2024年5月12日

連 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
絡 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))
ホームページ <https://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>

議長などの役員人事は、会派の代表間での調整を経て、20日の臨時議会で正式に決定されます。

また、この集会の開催を呼びかけ、運営の中心を担ってきた関川幹雄さんが、3月に思い半ばで倒れ、不帰の客となったことを偲びながらの集いともなりました。

議長や委員会構成は 20日の臨時議会で決定